



## ローアウト精神

副校長

先月25日(土)の第16回運動会では、たくさんのご来賓、ご家族の方々にお越しいただきました。生徒たちにあたかな声援や拍手をありがとうございました。

さて、朝礼で生徒たちに話したことを紹介いたします。

みなさん「ローアウト精神」を知っていますか。

先日レガッタを見に行きました。レガッタとはボートレースのことです。ボートといってもモーターボートではありません。手こぎのボートレースです。中学生にはあまりなじみがないかもしれませんが、ボートレースには大きく二つの競技があります。大きなオールを1本持ち漕ぐスイープ。もう一つは小さめのオールを両手に持って漕ぐスカルです。スカルには漕手の人数が1人のシングルスカル、2人のダブルスカル、4人のクオドルプル、6人乗り、8人乗りもあるようです。

湖や池でボートを漕いだことのある人もいるでしょう。ボートとカヌーの大きな違いは何だと思いますか。進行方向が違うのです。ボートは後ろ向きに進みます。自分の背中にゴールがあるのです。レースをすることを想像してみてください。6艇ぐらいでレースをしますが、1番を走っていたら全ての船が見渡せます。しかし

自分が一番遅かったら、船は1艇も見えないのです。どうですか。あとどれくらいがんばれば追いつくのかもわからないのです。レースの距離は2000m。選手の気持ちを想像してみてください。レースの状況がわからず不安ですね。一番遅かったら焦りますね。川や大きな湖でレースは行われますので、風向き、風の強さ、水温にも影響を受けます。ボートは幅40cm、深さ25cm、一人乗りだと長さ8m。不安定な乗り物です。ですから焦った気持ちでの一漕ぎはうまくオールで水をつかみ推進力に変えることができません。水面の上で応援の声も届きません。孤独です。強い精神力が試されます。

ボート用語に「ローアウト(row out)精神」というものがあるそうです。とにかく、漕ぐ。ひたすら漕ぐ。漕ぎきる。ということです。人と比べるのでなく、いつでも自分と勝負をする。自分の限界までひたすら漕ぐ。

このことは、ボートに限らず、あらゆる場面で大切な言葉だなと感じます。みなさんが今挑戦していることに一生懸命に取り組んでください。人と比べるのでなく、自分との勝負です。自分は真剣に取り組めているのか。そんなことをたまに考え自分を振り返ってみてください。

中間考査を前に、やる気につながると良いのですが。

### 第16回運動会 最高な仲間と最高の青春を ～Let's be the best～

晴天に恵まれ、5月25日(土)に第16回運動会を行いました。天候不良で学年練習を校庭で行えず、下級生はイメージがつかず不安がありました。ただ、全体練習、予行と上級生が後輩に声をかけ、グラウンドで一生懸命動く姿を見せてくれました。当日はそんな先輩たちに引っ張られ、全学年、競技に全力で取り組み活気のある行事となりました。体育委員を中心に、練習計画から自分たちで考え、運動会を作っていた滝紅中生。これからの行事も生徒たちが主体的に作り上げてくれる期待の高まる機会となりました。

保健体育科

	曜	6月 行事予定
1	土	
2	日	
3	月	
4	火	安全指導
5	水	職員会議
6	木	1・2年歯科検診
7	金	⑤⑥ 2年マナー教室
8	土	
9	日	
10	月	全校朝礼
11	火	
12	水	1学期中間考査（3年のみ）
13	木	1学期中間考査（全学年）
14	金	1学期中間考査（全学年）
15	土	
16	日	
17	月	各種委員会
18	火	2年職場事前訪問
19	水	⑤学校ファミリーの日授業
20	木	2年内科・結核・運動器検診 6組宿泊前検診 中央委員会
21	金	水泳指導始
22	土	
23	日	
24	月	生徒会朝礼
25	火	6組宿泊学習 2年EC保護者説明会
26	水	6組宿泊学習
27	木	避難訓練
28	金	
29	土	
30	日	



運動会結果	
1学年優勝	3組
2学年優勝	1組
3学年優勝	3組
クラス旗	
1学年優秀賞	2組・4組
2学年優秀賞	3組
3学年優秀賞	2組
グッドデザイン賞	6組